

産業技術短期大学卒業生の評価等に関するアンケート

ご回答にあたって

- ・ 回答は番号に○をつけるか、枠の中に具体的にご記入ください。
- ・ 特に、ことわりのない限り、○は1つだけつけてください。
- ・ 空欄の[]には、具体的にお書きください。
- ・ 2019年9月1日時点の状況でご記入ください。

ご回答企業名

I-1. 貴社における正規技術系社員のうち本学など短大卒業生の割合はどの程度ですか。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
10%未満	10%以上	20%以上	30%以上	40%以上	50%以上	60%以上	70%以上	80%以上	90%以上
	20%未満	30%未満	40%未満	50%未満	60%未満	70%未満	80%未満	90%未満	

2. 本学卒業生の定着率はどの程度ですか。

1. 全員(ほぼ全員定着) 2. 約2割~4割程度は退職 3. 半数以上が退職

II. 貴社が本学など技術系社員を採用する場合、どのような資質を重視しますか。 3つまで選んでください。

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 専門知識 | 12. 身だしなみ・マナー |
| 2. 基礎学力 | 13. 社会的モラル |
| 3. 一般常識 | 14. 熱意 |
| 4. 協調性 | 15. 体力 |
| 5. バイタリティー | 16. フットワークの良さ |
| 6. コミュニケーション能力 | 17. プレゼンテーション能力 |
| 7. 発想の豊かさ | 18. 企画力 |
| 8. 明るさ | 19. 情報収集能力 |
| 9. 社交性 | 20. 機転 |
| 10. ストレス耐性 | 21. 社会的関心 |
| 11. 信頼性 | 22. その他[具体的に:] |

III. 貴社の職場では上記IIの設問の中で、入社後特にどのような知識・技術・能力等を重視されますか。 3つまで選んで枠の中に記入ください。

[]

- IV. 貴社において、本学卒業生の知識、技術などの能力面はどのように評価しておられますか。それぞれ5段階で評価してください。

	非常に高い			非常に低い	
a. 幅広い知識・教養	5	4	3	2	1
b. 専門的な知識や技術	5	4	3	2	1
c. 外国語の能力	5	4	3	2	1
d. コンピュータを使いこなす技能	5	4	3	2	1
e. 問題解決能力	5	4	3	2	1
f. ひとりで仕事をこなせる力	5	4	3	2	1
g. チームの中で仕事を遂行する能力	5	4	3	2	1
h. 仕事への適応能力	5	4	3	2	1
i. 創造性	5	4	3	2	1
j. 自発性、自主性	5	4	3	2	1
k. コミュニケーション能力	5	4	3	2	1
l. リーダーシップを発揮できる力量	5	4	3	2	1
m. 人との交渉能力、折衝能力	5	4	3	2	1
n. 礼儀、マナー	5	4	3	2	1

- V. 本学の卒業生について、具体的に良い点、悪い点などお気づきの点がありましたらご記入ください。

()

- VI. 今後、本学の教育について、希望がありましたらご記入ください。

()

- VII. 今後、貴社では、技術系短期大学の卒業生を雇用することについて、どのようにお考えですか。

()

以上で質問は終わりです。ご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

この調査票は、お手数ですが、同封の依頼状に書いてある提出方法にしたがって9月27日までにご投函ください。

産業技術短期大学卒業生の評価アンケート(企業向け)

2019.10.21

実施時期 2019年9月
 回答企業 54社/100社
 対象 平成23年度～25年度卒業生採用企業

調査結果の概要

1. 技術系社員に占める短大卒業生の比率
 10%未満とする企業が31社で比率は60%、20%未満の企業8社、16%を加えると77%となり、企業内での工学系短大卒業生の比率は低い(Ⅰ-1表)
2. 定着率
 全員が定着していると回答した企業が27社、53%で全般としては定着率は高い。一方で半数以上が退社した企業も7社、10%あり進路選択の適性が必要である。(Ⅰ-2表)
3. 採用時に重視する資質
 コミュニケーション能力を重視する企業が30社で1位であり、その次に基礎学力25社、熱意17社、一般常識11社、協調性11社、専門知識10社と続いている(Ⅱ表)
4. 入社後重視している資質
 専門知識を重視する企業が30社で1位であり、その次にコミュニケーション能力23社、協調性19社、信頼性13社、熱意11社と続いている(Ⅲ表)
5. 本学卒業生の評価
 各項目について、平均得点値を比較すると、チームで仕事をする能力と仕事への適応力がともに3.8と高く、コミュニケーション能力と礼儀マナーが3.7が続く。一方で外国語能力は2.2と低い評価である。(Ⅳ表)

Ⅰ-1 技術系社員の短大の割合

率	実数	比率
1 10%未満	31	60.8%
2 10～20未満	8	15.7%
3 20～30未満	5	9.8%
4 30～40未満	3	5.9%
5 40～50未満	3	5.9%
6 50～60未満	0	0.0%
7 60～70未満	0	0.0%
8 70～80未満	0	0.0%
9 80～90未満	0	0.0%
10 90以上	1	0.0%
11 無回答	3	

Ⅰ-2 卒業生の定着率

率	実数	比率
1 全員定着	27	53%
2 2～4割退職	17	33%
3 半数以上退職	7	10%
4 無回答	3	

Ⅱ 採用時の重視している資質(3つまで選択)

資質項目	回答数	回答数順
1 専門知識	10	6
2 基礎学力	25	2
3 一般常識	11	4
4 協調性	11	4
5 バイタリティー	5	7
6 コミュニケーション能力	30	1
7 発想の豊かさ	1	
8 明るさ	9	7
9 社交性	6	10
10 ストレス耐性	5	
11 信頼性	6	10
12 身だしなみ・マナー	5	
13 社会的モラル	8	8
14 熱意	17	3
15 体力	7	9
16 フットワークの良さ	4	
17 プレゼンテーション能力	0	
18 企画力	0	
19 情報収集能力	0	
20 機転	0	
21 社会的関心	1	
22 その他	0	

Ⅲ 入社後重視している資質(3つまで選択)

資質項目	回答数	回答数順
1 専門知識	30	1
2 基礎学力	10	6
3 一般常識	3	
4 協調性	19	3
5 バイタリティー	4	10
6 コミュニケーション能力	23	2
7 発想の豊かさ	3	
8 明るさ	2	
9 社交性	2	
10 ストレス耐性	6	8
11 信頼性	13	4
12 身だしなみ・マナー	4	
13 社会的モラル	7	7
14 熱意	11	5
15 体力	5	9
16 フットワークの良さ	4	10
17 プレゼンテーション能力	2	
18 企画力	2	
19 情報収集能力	1	
20 機転	3	
21 社会的関心	0	
22 その他	3	

Ⅳ 本学学生の知識、技術の能力面の評価'5段階評価

5段階評価の項目	5	4	3	2	1	無	平均
a. 幅広い知識・教養	2	14	28	7	0	3	3.2
b. 専門的な知識や技術	3	23	21	6	0	1	3.4
c. 外国語の能力	0	1	17	25	8	3	2.2
d. コンピュータを使いこなす技能	2	25	19	5	1	2	3.4
e. 問題解決能力	3	16	27	6	0	2	3.3
f. ひとりで仕事をこなせる力	4	22	21	4	1	2	3.5
g. チームの中で仕事を遂行する能力	8	26	16	2	0	2	3.8
h. 仕事への適応能力	7	29	13	3	0	2	3.8
i. 創造性	2	9	31	10	0	2	3.0
j. 自発性、自主性	6	19	22	5	0	2	3.5
k. コミュニケーション能力	9	18	23	2	0	2	3.7
l. リーダーシップを発揮できる力量	2	16		9	1	2	3.2
m. 人との交渉能力、折衝能力	1	17	25	7	1	3	3.2
n. 礼儀、マナー	8	22	20	2	0	2	3.7

なお、企業ごとの回答内容は別紙のとおりである。

